

わたなべニュース

2017.12.1 vol.94



発行元：社会医療法人 渡邊高記念会 法人本部

TEL : 0798(74)2630 FAX : 0798(74)7257

ホームページ : <http://n-watanabe-hosp.jp/>

11月1日は『西宮渡辺病院』の開院記念日です



社会医療法人渡邊高記念会 西宮渡辺病院

理事長 佐々木恭子

11月1日は私ども法人の開院記念日です。

創設者 故渡邊高が西宮の地に『西宮渡辺病院』を設立して以来52年の月日を重ね現在に至っています。当時、田畠の真ん中にぽつねんと建っていた周囲の環境も様変わり、我々の生活の変化は疾病構造の変化にも繋がり、私ども法人も変化に対応する変革を重ねてきました。

現在法人は「西宮渡辺病院」、「西宮渡辺心臓・血管センター」二つの急性期病院を中心に介護複合施設である「西宮わたなべ福祉の郷」、在宅型施設である認知症対応グループホームやサービス付き高齢者向け住宅、更には在宅訪問看護・介護、リハビリなど様々な地域ニーズに対応する進化を遂げています。

今年7月には前浜町にある「はまかぜ」に続き西宮渡辺病院に隣接するサービス付き高齢者向け住宅「ひだまり」を開設しました。病院に隣接すると共に「定期巡回・随時対応型訪問介護事業所」も併設し安心してご利用いただける施設です。

在宅支援の一環として短期入所による退院準備施設としても安心してご利用していただけることを願っています。

西宮渡辺心臓・血管センターには新しく3テスターのMRIが導入されました。低侵襲最新鋭のMRIを利用した簡易脳ドックも開始しています。

上甲子園では循環器のリハビリを専門とする外来クリニックを開設しました。

今後増加の一途と言われる心不全予防を目的とした地域では初めての試みです。

私どもは活動の地域を拡大することなく西宮市をこの阪神間を愛する皆様と共に地域の方が安心して暮らしていただける地域づくりに貢献できる私どもであり続けたいと願い活動を続けています。

これまでそしてこれからも皆さまと共に歩み続ける私どもであり続けたいと願っています。

どうか温かいご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。



西宮渡辺病院は、設立52年を迎えることができました。



社会医療法人渡邊高記念会 西宮渡辺病院

院長 佐々木健陽

これも皆様の暖かいご支援のおかげと感謝します。

さて、西宮渡辺病院は、西宮渡辺心臓・血管センターとともに医療に専念し、一方、ハートケア西宮わたなべ福祉の里をはじめとした介護部門とともに力を合わせて、地域の皆様の安心安全を支えてきたと自負しております。西宮渡辺病院では、人工関節センター、脊椎外科、リウマチ膠原病科、消化器内科外科の充実を計ってきました。本年度法人はさらに、西宮渡辺病院の隣接に、サービス付き高齢者向け住宅ひだまり並びにすぐく保育わたなべを開設しました。

これから日本の日本は、超高齢化社会に突入します。これからは、私どもは超高齢者の皆様が、安心して、健康で生活できるよう敬天愛人の精神のもと、さらに精進していくつもりです。今後ともよろしくお願ひします。

新任医師紹介



西宮渡辺病院 消化器外科

副部長 金谷藏人

平成 29 年 10 月より外科として勤務する事になりました。可能な限り当院で治療が完結できる様に親身になって相談を受け、治療していきたいと思います。



西宮渡辺病院 脳卒中内科

部長 庄盛由紀夫（心臓・血管センターから赴任）

10 月から西宮渡辺病院に赴任しました脳卒中内科の庄盛です。回復期リハビリテーション病棟を担当します。急性期病院と連携し発症後できるだけ早くより良いリハビリテーションを受けて頂き、住み慣れた自宅などの環境に帰れるよう地域医療連携をとりながらチームで患者様を支援していきたいと考えています。よろしくお願ひします。



西宮渡辺心臓・血管センター 不整脈科

部長 嶋谷祐二

平成 29 年 10 月より赴任しました、嶋谷です。27 年前に姫路循環器病センターで循環器診療に携わり、以後 25 年間広島市民病院で患者さまの笑顔を支えに臨床一筋で頑張ってきました。症状・病気について丁寧な説明と、可能な限り患者さまの希望に沿い、満足頂ける医療の提供に心がけています。お気軽にご相談ください。



循環器診療地域連携フォーラムを開催しました！

10 月 21 日、ホテルヒューリット甲子園（兵庫県西宮市）にて「循環器診療地域連携フォーラム 特別講演～3 テスラ導入記念」を開催しました。

今回は、西宮渡辺心臓・血管センターでの 3 テスラ MRI 「MAGNETOM Skyra」と 1.5 テスラ MRI 「MAGNETOM Amira」の稼働を記念し、地域の病院・開業医・調剤薬局の先生方を対象とした講演会を開催しました。

話題提供として、「日常診療における心臓 MRI 有用性」について西宮渡辺心臓・血管センター センター長の民田浩一先生にお話頂き、特別講演 I に榎原記念クリニック内科部長の寺岡邦彦先生に「心臓 MRI の有効性について」ご講演頂き、現在 MRI は、診断や評価の精度が高いものとして広く容認された手法であり、エコーに入れかわる装置であるというお話をしました。

特別講演 II に当院で心臓血管外科特別外来を担当している、カリフォルニア大学サンフランシスコ校心臓血管外科教授佐野俊二先生（元岡山大心臓血管外科教授）に「夢の再生新医療 - 臨床応用を目指して - 最新の心臓血管外科治療 - 夢の再生医療が現実に - 」と最新の心臓外科治療に関する講演を頂き、新生児の再生医療はすでに現実段階であるという夢のあるお話をしました。

今後も当院の診療の現状や、最新の医療に関する情報を地域に周知していきたいと考えています。

（事務部長 藤原新吾）



おとの学校メソッド 開校のご案内

☆おとの学校メソッドとは☆

学校の授業スタイルを取り入れた全く新しい発想のアクティビティです。

現在国内 270 施設以上で導入されており、テレビ、新聞、雑誌など各種マスコミにも取り上げられるなど、全国で注目を集めています。

【開校曜日】毎週 月曜日～木曜日

【時間】10:00～11:00

【場所】西宮渡辺心臓・血管センター 5 階食堂

【費用】

- ・月会費(一般)¥5,000(税別)
- ・月会費(健康塾会員)¥2,500(税別)
- ・教材費¥1,500(税別)/回

【定員】20名/回

【対象者】

介護保険の有無に関わらず、
認知症を予防したい方、認知症の方などなどなどでもご
参加いただけます。

こんな授業が楽しめます！！

国語	短歌、四字熟語、ことわざ
算数	計算、パズル、そろばん
理科	身近な植物や動物など
社会	歴史、地理など
音楽	唱歌や歌謡曲を歌い、歌詞から学ぶ、発声練習など

【お問い合わせ・ご予約先】

施設名称：疾病予防運動施設 健康塾

TEL:0798-36-1166

運営法人：社会医療法人 渡邊高記念会

第5回 西宮渡辺人工関節友の会 開催報告

日時：平成29年9月30日（土）14:00～16:00

場所：夙川公民館 講堂

内容：開会挨拶：西宮人工関節センター長 福岡慎一

第1部：額田 統治様による術前術後体験講話

第2部：『人工関節術の回復過程について』

人工関節センターリハビリチーム&健康塾による自主トレ指導

第3部：『股関節痛・膝関節痛の治療と人工関節の術後成績』

講師：西宮人工関節センター 整形外科医長 福永 健治

閉会挨拶：西宮渡辺病院 院長 佐々木 健陽

平成24年5月に発足し、今年で6年目を迎えたこの友の会も、年に1度の交流イベントを上記内容にて開催、総勢45名の会員様のご参加をいただきました。今回も会場の都合で懇親会を設けることができませんでしたが、術後患者様の貴重な爆笑体験談に始まり、リハビリチームによる実演を交えた講演や、福永先生の講演へと終始和やかな雰囲気の会となりました。友の会では、引き続き会員様をささやかながらも後方支援させていただきます。今後ともよろしくお願ひいたします。

西宮渡辺人工関節友の会会員随時受付中！！詳細は入会案内をご覧ください。



糖尿病外来のお知らせ

○糖尿病外来のご案内○



月曜日【午前・午後】森本 晶子
火曜日【午前】 越智 史浩
木曜日【午前・午後】大杉 敬子
金曜日【午前】 森本 晶子
土曜日【午前】 庄司 拓仁

リウマチ外来のお知らせ

●リウマチ外来のご案内●



月曜日【午前】西岡 亜紀
火曜日【午後】第1・3・5週 古川 哲也
第2・4週 横山 雄一
水曜日【午後】第2週のみ 角田 慎一郎
木曜日【午後】西岡 亜紀
金曜日【午前】西岡 亜紀

すいすい健康講座 9月開催報告



9月【開催場所：西宮渡辺病院】

9月の講座は西宮渡辺病院 整形外科 福永健治 医師による『下肢の変形性関節症～股関節痛・膝関節痛への対処～』でした。

現在、日本人の50歳以上特に65歳以上の方の多くが関節痛に悩んでいます。関節の中でも脊椎および下肢（股関節・膝関節・足関節）は荷重関節と言って歩行するときに体重を支え、歩行するために特に重要な関節です。近年、健康寿命と言って高齢者が自立して人生を楽しむ年齢が重要視されて来ており、その根幹になるのはやはり自分で歩けると言ったことです。統計によると介護保険の要支援・要介護になるものの約1/5(20%)が関節疾患でありそれらが健康寿命を短縮する可能性が指摘されています。今回、下肢の大関節である股関節および膝関節についてその疼痛出現の原因およびその症状がどのようなものであるかを示し、リハビリテーションの方法（筋力強化）や内服治療がどのようなものであるかを説明し、最終的に行う必要性がある手術加療（特に人工関節置換術を中心）について治療開始の時期も含めて講演を行いました。



すいすい健康講座は毎月第2水曜日午後13時から西宮渡辺病院1階待合ホールにて開催しています。

お気軽にご参加ください。【予約・お問い合わせ】0798(74)2630 医事課

西宮渡辺心臓・血管センター 栄養科 ご紹介

栄養科は、管理栄養士4名とオブザーバー1名、調理師2名+調理従事者10名（㈱大阪食品）で日々の栄養管理業務、給食管理業務を遂行しています。1日平均患者食は190食、職員食100食を提供しています。行事食は年12回、工夫を凝らし提供しており、患者さんから好評を頂いております。

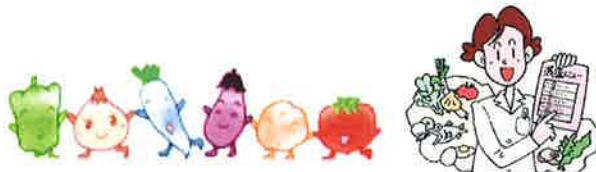
栄養食事指導は、月に平均300件行っており、入院・外来栄養指導に加え訪問指導を開始しました。さらに今年度は、外来患者を対象に集団減塩教室を実施し大変好評でした。

また、病棟においては入院翌日に主観的評価（SGA）を実施し、栄養状態良好・中等度不良・高度不良患者をスクリーニングしています。栄養状態不良の患者は、在院日数が長期に及ぶため、早期より多職種から構成される栄養サポートチーム（NST）が介入し、栄養補給ルートの検討、経腸栄養剤の投与方法や食事内容を検討しています。しかし、心疾患の栄養療法はエビデンスに乏しく、手探りの現状です。

今年度は栄養関連学会に4題発表しました。今後も美味しく安全な食事の提供と、根拠のある栄養療法の確立を目指にがんばってまいります。



(西宮渡辺心臓・血管センター栄養科 主任 木戸里佳)



関連施設

・社会医療法人 渡邊高記念会

西宮渡辺病院 / 西宮渡辺心臓・血管センター / 西宮わたなべ前浜クリニック / 西宮渡辺心臓リハビリクリニック
ハートケア西宮わたなべ福祉の郷 / グループホームむろかわ / サービス付高齢者向け住宅ひだまり
定期巡回・随時対応型訪問看護介護わたなべ / 訪問看護ステーションむろかわ / 居宅介護支援センターむろかわ
西宮渡辺ヘルパーステーション / 健康塾 / すくすく保育 / 西宮市中央在宅療養相談支援センター
・社会福祉法人 高明会 シルバートピア西宮 / 訪問看護ステーションまえはま / 居宅介護支援センターまえはま



わたなべニュースに対する皆様よりのご意見・ご感想をお待ちしております。

※ 当院各階詰所・1F受付に設置しております「ご意見箱」をご利用ください。

編集